



なかはま保育所うさぎ組(年少)さん。

「子育てしたいまち おおたけ」を目指して 令和4年4月開設 認定こども園 保育所と何が違うの？

問い合わせ 福祉課 ☎59-2148

令和4年4月から、なかはま保育所と立戸保育所を統合し、(仮称)小方認定こども園に移転します。また、(仮称)フルムーンインターナショナルこども園おおたけ(私立)が東栄1丁目に開園予定です。この【認定こども園】について保育所との違いなどをお知らせします。



立戸保育所ゆり組(年中)さん。

認定こども園とは

保育所と幼稚園の両方の機能や特徴を併せ持ち、保育と教育を一体的に提供する施設です。保育が必要でない子どもも受け入れます。

全ての子育て家庭を対象に、子育てで不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供など地域における子育て支援を行う機能を持っています。

市では、平成31年4月からひまわりさかえこども園が認定こども園に移行しました。

認定こども園のよところ

○3〜5歳児は保護者が働いている・いないにかかわらず、全ての子どもが利用できます。

○保護者の方の状況に合わせて子どもを転園・退園させる必要がなくなります。保

育所の場合、保護者の働き方や勤務時間が変わった場合、産・育休に入った場合、入所基準が満たせなくなり、やむなく慣れ親しんだ保育所を転所しなければなりません。認定こども園の場合、1号認定に変更して、園に通うことができます。

認定こども園

教育認定	保育認定
共通時間…3歳以上のすべての子どもが、共通時間を過ごし、成長や発育に必要な同じ経験をします。	
保育を必要としない 3〜5歳児	保育を必要とする 3〜5歳児
1号認定	2号認定
	保育を必要とする 0〜2歳児
	3号認定
◆共通時間前・以降も保育を提供します。 就労などにより、家庭で保育できない時間については、保育を提供します。	

◆地域の子育てを応援します！
通園していない子ども(未就学児)
子育ての相談や就学時活動が利用できます。

参加者募集

子育てのお手伝い

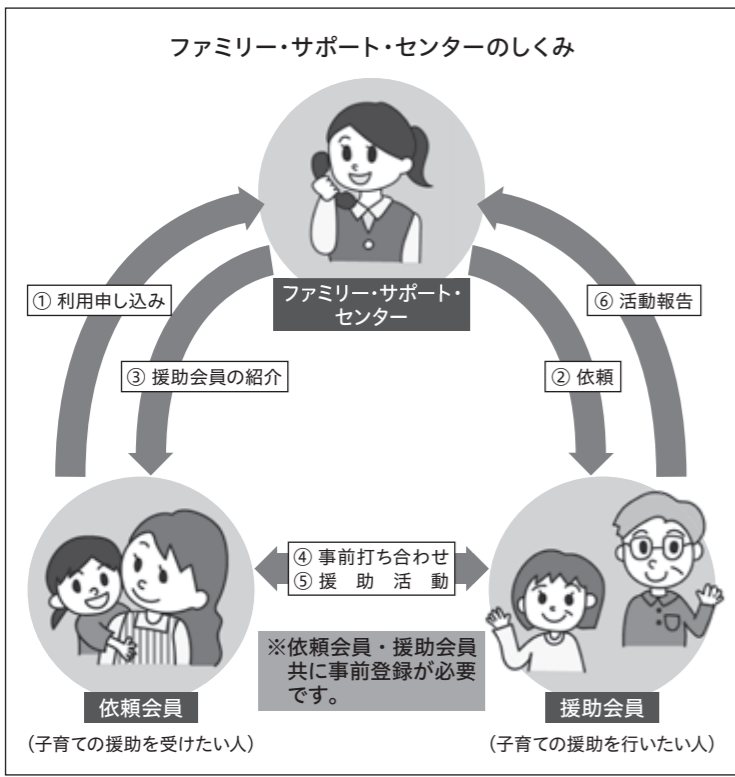
ファミリー・サポート・センター事業

協力会員養成講座

問い合わせ
社会福祉協議会
福祉課 ☎522275
☎592148

ファミリー・サポート・センター事業とは

「子育ての援助を受けたい方(依頼会員)」と「子育ての援助を行いたい方(援助会員)」



が会員登録し、地域の中で相互に助け合いながら子育てをする有償のボランティア活動です。子どもの一時預かり、保育所・学校への送迎、習い事への送迎などが必要な場合に利用することができます。相互援助活動には、子育てをお手伝いする「援助会員」が必要です。市内在住または勤務で子どもが好きな方、子育てのお手伝いができる方など、どなたでも登録できます。

協力会員養成講座

「救命救急講習」受講者養成講座を開催します。

第1回

9月28日(火)13時30分〜15時
「救命救急講習①AEDの使用」

第2回

10月4日(月)13時30分〜15時
「救命救急講習②事故防止」

対象 市内在住、または勤務の方
講師 消防署救急隊員
定員 20人
申し込み 9月22日(水)までに社会福祉協議会へ。

昭和、平成、令和 大竹駅はそばにある 大竹駅の思い出や写真を募集

問い合わせ 企画財政課 ☎59-2125

現在、新しく生まれ変わる大竹駅の工事が進んでいます。広報おおたけでは、大竹駅に関する特集に掲載するため、大竹駅にまつわる皆さんの思い出やエピソードのほか、大竹駅の旧駅舎の写真も募集します。(プリント写真は返却しません)



(昭和27年の大竹駅)

8月号7ページに掲載した、ポートレース宮島の「年度別発売金額と配分金の推移」のグラフに誤りがありました。おわびして訂正します。
(正) 2年度(誤) 元年度

応募条件 400字以内
送り先
○郵送 〒739-0692
大竹市小方1-11-1
大竹市役所企画財政課
○メール kikaku@city.otake.hiroshima.jp

※応募者には、宮島ポートレース企業団提供のQUOカード(500円)をプレゼントします。
締め切り 9月30日(木)